

数学B

教科名	数学B	単位数	2単位	学科・学年	普通科 3年
教科書名	数学B Standard			出版社名	東京書籍
副教材等	STAGE 数学B			出版社名	東京書籍
科目目標	確率分布と統計的な推測，数列又はベクトルについて理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用する態度を育てる。				
到達目標 (検定目標)	教科書の例、例題、問及び練習問題が自分の力で解けるようになること。				
成績評価	定期考査・実力テスト・数学テストの成績および課題の提出などをもとに、評価の観点により総合的に評価する。				
評価規準	関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能・表現 知：知識・理解				

授 業 計 画

月	授 業 内 容	授 業 目 標	評価の観点			
			関	思	技	知
4	1章 数列	数列の概念および数列についての基本的な用語の意味を理解する。	●			●
	1節 数列					
	1 数列	等差数列について関心を深め，一般項 a_n を初項 a ，公差 d を使って表せることを理解する。	●		●	●
5	2 等差数列	等差数列の初項から第 n 項までの和の求め方に興味をもち，それが n を用いて表せることを理解する。	●		●	●
	3 等差数列の和					
	4 等比数列					
	5 等比数列の和					
6	2節 いろいろな数列	等比数列について関心を深め，一般項 a_n を初項 a ，公差 r を使って表せることを理解する。	●		●	●
	1 数列の和と記号 Σ	等比数列の初項から第 n 項までの和の求め方に興味をもち，それが n を用いて表せることを理解する。			●	●
7	2 階差数列と数列の和	記号 Σ の意味と性質を理解し，自然数の平方の和を Σ を用いて表すことができる。		●	●	●
	3 いろいろな数列					
	3節 漸化式と数学的帰納法	階差数列から一般項を求めたり，数列の和から一般項を求めたりすることができる。		●	●	
	1 漸化式	数列の帰納的定義について理解し，漸化式を扱うことができる。	●	●	●	●
	2 数学的帰納法	数学的帰納法について理解し，等式などの証明に利用できる。			●	●

<p>9</p> <p>2章 ベクトル</p> <p>1節 平面上のベクトル</p> <p>1 有向線分とベクトル</p> <p>10 2 ベクトルの加法・減法・実数倍</p> <p>3 ベクトルの成分</p> <p>4 ベクトルの内積</p> <p>11 2節 ベクトルの応用</p> <p>1 位置ベクトル</p> <p>2 ベクトルの図形への応用</p> <p>12 3 ベクトル方程式</p>	<p>平面上のベクトルの考えを理解し、ベクトルに関する基本的な用語・記号に習熟する。</p> <p>ベクトルの加法・減法および実数倍について理解し、それらの演算について数の演算と同様の法則が成り立つことを確かめる。また、ベクトルの平行・分解について理解する。</p> <p>ベクトルがいくつかの実数の組として表されることを理解し、そのよさを認識する。</p> <p>ベクトルの内積について理解し、その基本性質を理解する。</p> <p>位置ベクトルを理解し、平面上の点の位置を表現できるよさを認識する。</p> <p>ベクトルの考えを利用して、平面図形に関するいろいろな問題を考察することができる。</p> <p>平面上の直線や円を、ベクトルを用いて表せることを理解する。また、媒介変数表示についても理解し、そのよさを認識する。</p>	<p>● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p>						
<p>1</p> <p>3節 空間におけるベクトル</p> <p>1 空間座標</p> <p>2 空間のベクトル</p> <p>3 ベクトルの内積</p> <p>4 位置ベクトルと空間の図形</p>	<p>空間における座標を定め、空間の点が3つの実数の組として表現できることを理解する。また、座標平面に平行な平面について考察する平面と同様に、空間においてもベクトルを考察することができることを理解する。</p> <p>空間のベクトルについても内積を定義し、いろいろな図形の問題に応用できる。</p> <p>平面と同様に、空間においても位置ベクトルを考察することができることを理解し、内分点・外分点の位置ベクトルを求めることができる。また、位置ベクトルのよさを空間図形に応用できる。</p>	<p>● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p>						

【履修上の注意およびワンポイントアドバイス】

- ・教科書・ノートを忘れないようにしましょう。
- ・提出物はきちんと期限内に提出しましょう。
- ・就職・進学、いずれにとっても重要な科目のひとつです。
- ・授業・家庭学習に真剣に取り組み、日々努力しましょう。